

今年も協賛などで「天神祭」を盛り上げました ～ 平成元年から30年連続協賛 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、千年の歴史を持ち、東京の神田祭、京都の祇園祭と並ぶ日本三大祭りの一つである「天神祭」に今年も協賛しました。

当金庫の協賛は、平成元年から30年連続となり、天神祭を盛り上げるために、営業店でのゆかたやハッピーでの営業や奉納花火の協賛などを行いました。

当金庫は、今後も「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまに愛され、信頼される金融機関を目指し、伝統文化の保存、継承および地元大阪の発展に貢献してまいります。

記

1. 協賛事業など

- (1) 本店営業部と梅田支店、天神橋筋出張所（店外ATM）で、7月19日（木）～25日（水）の5営業日の間、店舗の内外に提灯を吊るなどの飾り付けをするとともに、女性職員がゆかた姿、男性職員がハッピー姿でお客さまをお迎えしました。
- (2) 人通りの多い天満橋のらんかんに、多数の奉納提灯を掲げました。
- (3) 奉納花火に特別協賛し、「レーザービルボード（※）」による当金庫の紹介とともに、120発の花火を打ち上げました。
- (4) 天神祭の生中継テレビ番組を提供しました。
- (5) 団扇を作成し、ご来店のお客さまに配布しました。

※ レーザービルボード：大きな壁面にレーザー光線を照射して文字やイラストを映し出す。



ゆかた・ハッピー姿の高橋理事長（前列中央）と本店営業部役職員



当金庫協賛の打ち上げ花火とレーザー照射

以上